



第1693回 2020年8月6日(木)

《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所12:30

1. 点 鐘

2. 合 唱 国歌「君が代」,「奉仕の理想」,ロータリーの目的

3. お客様の紹介

- ・第7グループガバナー補佐 コヤマテルヒコ 小山輝彦様 (伊勢原平成RC)
- ・第7グループグループ幹事 フルヤタカヒロ 古屋貴弘様 (伊勢原平成RC)
- ・米山奨学生 シルバカーランバアラッチゲドナ・シーギリ・ヒマーシさん

4. 会長の時間

○今日はシートノックのお話しをします。男の方は子供の時から野球をやっている
のでシートノックよくご存じだと思います。我がクラブは女性会員が多い中で
ちょっと恐縮ですがお話しさせていただきます。

私は出勤の際にいつも水無川沿いを通ります。自宅の清水町から緑町を通過して水
無川沿いの道路に出る時に緑風橋の信号で止まると目の前に中学校のグラウン
ドがあります。そこで野球部の部員がシートノックをやっており先生の大きな声
で「しっかりボールを見ろ」「グローブに入るまでボールから目を放すな」と聞
こえました。それを聞いた時に、私も中学生の頃野球をやっていてコーチの先生
から同じようなことを言われたことをハッと思い出しました。

シートノックというのは、コーチの先生からゴロのボールをノックし、それを取っ
て一塁へ送球、一塁手からホームへ返すというパターンです。私たちが使ってい
た軟球はボールに縫い目がありそれがグラウンドの凹凸にぶつかって変化する
のでそれをボールから目を放すと確実にエラーします。

先生から「しっかりボールを見ろ」と言われた子供たちは大きな声で「はい」と
返事をしていました。

何十年も前の話しですが、私も少し成長したなと思ったことはシートノックをす
る先生の意図することが何か分かるような気がしました。自分がしたアドバイス
に対して的確に大きな声で「はい」と答えてくれた。その答えが欲しさに忙しい
また暑い中、部活動に出てきて子供たちに付き合っているのではないかと思います、
先生のご苦労が身にしみました。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

- ①RI 日本事務局より 今月のロータリーレート 1\$=105円
- ②2020年8月 会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内
- ③ロータリー財団月間(11月)卓話依頼について
- ④開催通知:財団セミナー/補助金管理セミナー(9月19日)

【受付文書】

【例会変更】

《秦野》

- ・8月11日(火) 夏季特別休会
- ・8月20日(木) 納涼夜間例会 点鐘18:30 秦野商工会議所1階

《秦野中》

【本日の配布物】

- ・1693回例会次第

- ・1692 回例会週報
- ・フィリピン・アフリカを助ける会だより

6. 奨学金授与及びスピーチ

○皆さん、こんにちは！今日も奨学金を頂きありがとうございます。

○今日は私の大学の勉強について一言お話ししたいと思います。

今学期はずっとオンライン授業になって先生と対面できなくて本当に残念でした。留学生に対して先生と対面勉強することが一番大事です。

5月初めからオンライン授業を開始して、それになかなか慣れなくて難しい難しいと思っていました。今週で今学期が終わりますが、振り返ってみると今でも留学生は先生と対面して勉強がしたいと思っています。

○でもいい事として、アパートで勉強をし続けて私の生きがいについても一度考えることができました。

○日本の調査ではコロナの影響で70%の人が自分の生活に変化が出ました。30%の人が何も変化していないとの情報を見て、私が考えたことはもう少しいい変化をを考えてみました。家族と過ごす時間が増えました。スリランカも同じです。

また自分の健康への意識が高まった、外出が少なくなったので出費が減りました。スリランカの場合は、逆に家庭菜園に興味を持つ人が増えてきて凄くいい事だと思いました。

○つまり、悪い影響ばかりでなく、良い影響も与えていることが分かりました。

私もこれから先生との対面の勉強ができたら一番うれしいと思って勉強を続けていきます。

皆さんも体に十分留意して下さい。

ありがとうございます。



7. 記念日

会社創業記念日

入会記念日

御結婚記念日

御誕生記念日（会 員） 諸星道治さん（8/17）

（配偶者）

諸星咲子さん（7/14）



8. スマイル報告

○ガバナー補佐 小山輝彦様(伊勢原平成 RC)

○グループ幹事 古屋貴弘様()「本日、ガバナー補佐訪問でお邪魔します。よろしくお願い致します。」

○神崎達朗さん「本日はガバナー補佐訪問です。皆さん、補佐の話しをよく聞いて下さい。」

○古谷スミ子さん「秦野球場が賑やかです。高校球児の試合でしょうか。共に鍛え技を磨き、この夏の為に頑張ってきた球児に応援をすると共に、ロータリー活動でも我らの心はTOGETHERです。小山ガバナー補佐と共に頑張ります。」

○鈴木和夫さん「小山ガバナー補佐、古谷グループ幹事様ようこそ秦野名水RCへ……。本日はよろしくお願い致します。米山奨学生ヒマーシさんようこそいらっしました！」

○大屋富茂さん「小山ガバナー補佐、古屋グループ幹事、本日はよろしくご指導下

さい。」

- 原郁夫さん「小山ガバナー補佐、本日はよろしくお願い致します。」
- 山谷洋子さん「ガバナー補佐・幹事ようこそおいで下さいました。本日はどうぞよろしくお願い致します。ヒマーシさん、大学は今どうなっているんでしょう？」
- 桐山晃忠さん「梅雨が明ければ猛暑の攻撃、コロナとの二重苦。自然に逆らえないから頑張ってスマイルしよう。」
- 北村まり子さん「スマイルします。」
- 原恵美子さん「やっと夏本番となりました。仕事柄熱中症が心配ですが、夏は汗をかくもの。暑いものと思っていますので、暑さはさほど気になりません。何しろホカロンの必要ない貴重な日々ですからスマイルします。」
- 東島礼美さん「ガバナー補佐、グループ幹事ようこそいらっしやいませ。1年間ご指導宜しくよろしくお願い致します。」
- 淵脇美代子さん「今日は広島原爆の日、明日は暦の上で立秋です。やっと夏が来ましたが暑さに体がついていきません。スマイルします。」
- 諸星利男さん「猛暑、熱中症にはくれぐれもご注意を！」
- 諸星道治さん「第7Gガバナー補佐小山さん、幹事の古屋さん、今日は宜しくお願い致します。誕生日祝いありがとうございます。」
- 矢端雅子さん「8月1日当社はお陰様で10周年を迎えることができました。地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので今後共宜しくお願い申し上げます。」
- 山本裕宣さん「ようこそ小山ガバナー補佐、古屋グループ幹事様、ご苦労様です。」
- 酒井健一さん「小山ガバナー補佐、ご苦労様です。」

合計 58,000 円

9. 出席報告

○会員数 16名、○出席義務 16名、○出席数 16名、○出席率 100%

10. 地区委員会報告 ○無し

11. 委員会及びその他の報告

○会報・雑誌・IT委員会 矢端委員長

今年度のホームページが整いましたので、是非皆さん閲覧をお願い致します。

○会員増強・会員維持委員会 桐山委員長

“入会のしおり”を新しく作成しました。是非これをもって入会促進をお願い致します。

12. クラブフォーラム 公式訪問に向けて

【卓話】

＜第7Gガバナー補佐 小山輝彦様(伊勢原平成RC)＞

○本日はガバナー補佐の卓話・訪問ということでお邪魔させて頂きました。

ガバナー補佐の役割というのはガバナーとクラブの皆様のパイプ役ということで最初の30分は卓話の形で地区とガバナーの方針を皆様にお伝えさせて頂きたいと思います。

卓話が終わりましたら、皆様から活動方針等を話して頂きそれを私の方からガバナーにお伝えしたいと思います。

○それでは本日の私の卓話は“地区方針と戦略計画”ということでお話しさせて頂きたいと思います。地区方針につきましては、秦野名水RCの活動計画書にも記載されておりますし、7月のガバナー月信にも出ておりますので概略を説明させて頂きます。また戦略計画、これは地区方針の中でもたびたび出てくる言葉ですが、非常に重点項目となっておりますのでこちらについても説明させて頂きます。



○小山ガバナー補佐ご自身の自己紹介

○今年度のR I 会長ホルガー・クナーク氏はドイツの方です。今年度のR I のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。青・黄・赤の扉が三つありますが、それぞれどのような意味があるのか？青→ロータリアン、黄→ロータリー、赤→ローターアクトを示しているそうです。これらは「若い方たちにも扉を開けましょう」という意味が込められています。

○今年度のガバナーは鎌倉RCの久保田さんで、ご紹介させていただきます。(活動計画書参照)

地区のテーマは「TOGETHER+もっと自由に」です。ロータリーのジョン声明で日本語だと” TOGETHER” という言葉が出てこないのですが、英語だと一番初めに出てきます。今まで慣例でやってきたことをもう少し柔軟に考えても良いのではないかとということで” もっと自由に” という言葉を足したわけです。

○それでは「地区の目標」について、詳細は活動計画書に記載されている通りです。

1. RI 会長テーマ及びビジョン声明・戦略(行動)計画・強調事項の推進



ロータリーのビジョン声明・ロータリーの戦略的優先事項・ロータリーの中核的価値観の理解と周知をお願いします。そして5年後どのようなクラブになりたいかを自問しクラブ会員により多くの価値をもたらす方法を考える「クラブ戦略計画会議」の実施を推奨します。

2. RI ロータリー賞への積極的なチャレンジ



ロータリー賞は、表彰の為にあるのではなく目標設定・目標管理にあります。目標や目的をクラブ内で共有することは、必ず結束を一層強くします。

3. 会員増強・会員維持・クラブ拡大



2,500人という数字が上がっていますが、数字にあまり囚われることなくこれに近づけたらいいなという感じでよいということでした。今は増強も大事ですが、維持の方に今まで以上に力を入れていかなければならないと考えています。

4. 青少年育成の推進



RYLA 開催はここ数年間当地区では活動がなかったのですが、是非次年度以降復活させていきたいと考えています。

5. クラブ戦略(長期)ビジョンの策定の推進



単年度ではなく、5年くらいの中期計画も必要。それは大き過ぎず抽象的ではなく、誰でもイメージできることが重要です。未来の成功の為に今年度はただ準備するだけ、計画を立てるだけでは不十分、何を行いどのように実現するかも考え実行して下さい。

6. 奉仕活動推進のためのロータリー財団への年次寄付



コロナで仕事もままならない方もおられるかもしれませんが、財団の寄付が3年後の補助金の原資となりますので、ご理解頂けますようお願い致します。

7. 米山奨学会寄付



財団と同様に例年通りお願い致します。

8. ポリオ根絶の推進



これも” 0 ”になるまで、例年通りご協力宜しくお願い致します。

9. 『1クラブ1プロジェクト』の継続と奉仕プロジェクト支援



昨年度の杉岡ガバナーが掲げられた地区目標を継続していきます。

以上が地区の方針となります。

○次に戦略計画策定について説明します。

古谷さんが会長の時に伺った際に、名水 RC は非常に纏まったよいクラブと思いました。その後色々あったようで16名になりましたが、リセットして再出発という印象を受けました。

再出発という事であれば、このクラブが目指すもの4～5年後どうしたいのかという事を皆さんの共通の認識として持って頂くことが必要だと思います。これが正に戦略計画という事です。

○戦略計画の中で色々言葉が出てきます。

ビジョン→最終的に目指す未来像、目標→ビジョンを達成する為に設定する
戦略とは→ビジョンを実現する方策、計画とは→目標を達成する行動の仕方
以上のことからビジョンは目標の上位概念、戦略は計画の上位概念となります。

○ビジョンと現状の間のギャップをどうやって埋めていくか、これが戦略です。

このビジョンを達成する為に目標を策定します。ビジョンを決める時は全員が参加して決めること。

「すること」「しないこと」を明らかにすること。PDCA と OODA が大切。

○戦略計画を策定するうえで大切な事

- ①全員で決定したもの、②測定可能であること、③取り組みがいがあること、④達成可能であること、⑤時間が定められていること



13. 点 鐘

【クラブフォーラム】 <久保田ガバナー公式訪問に向けて>

- 今年度コロナがあることを前提としての委員会活動
これについてどのような考えで、どのような計画をされたのかをお伺いしたいと思います。
またガバナーへの質問・要望等お話し頂きたいと思います。



○各委員会活動計画報告

①職業奉仕委員会 (山本委員長)



②社会奉仕委員会 (原恵委員長)



③国際奉仕委員会 (東島委員長)



④青少年奉仕委員会 (北村委員長)



⑤親睦活動委員会（諸星_道委員長）



⑥会員増強・会員維持委員会



*各委員長から“クラブ委員会活動計画書”に沿って報告&説明

○久保田ガバナーへの質問

- ①コロナ下の親睦活動は他クラブはどのようなことをされているのか？
- ②R I の方から、例会を最低2回／月は開催するようにと通達がありましたが、その通達に則り昨年度は2回／月になりました。2回／月の文言がどうしても2回／月でもいいよという風にとれるので、R I としてはどのように考えておられるのか伺ってみたい。
- ③財団の補助金はロータリアンは使ってはいけないという規約、今回の活動でバスを使う予定だが会員が同乗する場合は如何なものか？申請する際にも不明瞭である。ケースバイケースで良いものか？